



ミミズは雨の日どうしてアスファルトの上に出てくるの

どちゅう さんそ た
土中の酸素が足りなくなるからといわれていたが...

ミミズは雨がひどく降ると、地面に出てきてはいまわり、あちこちで死んでいるのが見
つかります。むかしから、地面が水でおおわれると、土中の空気は外の空気と入れ替われ
なくなり、酸素が足りなくなるため、酸素の豊富な空気を求めて、出てくるといわれてい
ました。

どちゅう たんさん おお た
土中の炭酸ガスが多くなり、にげ出してくる

この話を確かめるために、ミミズのすむ土中に管を通し、いろいろなガスを送りこむ
装置を作り、実験した人がいます。

まず、酸素不足を確かめるため窒素ガスを送り込むと、はい出てくるどころか、ミミズ
はすべて土中で窒息死していました。炭酸ガスを通すと、いっせいにはい出してきました。
また、空気を通して何事も起こりません。このことから、ミミズがはい出す原因は、炭
酸ガスであることがわかりました。

どちゅう たんさん のうど あ
なぜ土中の炭酸ガス濃度が上がるのか

雨で地表がおおわれると、土中でくさったものから発生する炭酸ガスが、土中にたまる
のが原因です。（監修・中山 周平）

